

Ishida Striped weave idea accessory contest



石田縞 アイデア小物 コンテスト

作品集 2019



鯖江市繊維協会

石田縞について

汗を吸い、丈夫で保温にも適している木綿を使い、縦に筋を入れた縞織物は、南蛮貿易で注目され「唐縞」などと呼ばれ江戸時代では最新の織物でした。

文政年間に鯖江の下石田に住む、高島善左衛門は貧しい村人を救うために美濃で、この縞織物を習い織工を招いて工場を建てました。これが人気を博し、副業として近所に広がりました。これが石田縞の始まりです。

石田縞は衣服、野良着、布団地などに愛用されていました。明治33年(1900)には生産高3万反にまで達するほど織られました。

明治39年に福井女子師範学校女子部が石田縞の袴を制服に採用したのを皮切りに、福井県下の女学校や小学校の制服に指定されて、ひろく愛用されていたのです。ボタン機などの普及で生産高も大正10年には27万反に及びます。

しかし大正時代に動力で動く力織機によってさまざまな布が大量に織られるようになると、学校制服がセーラー服へと変わり石田縞は急速に衰退していきます。

石田縞はほとんど織られなくなり幻の織物と呼ばれていましたが、数人の作家によって復元されたことで復活の機運が高まり、石田縞手織りセンターが繊維協会によって誕生するほどとなりました。ここでは昔ながらの草木染め、手織り機で実際に織る体験が出来るようになり、石田縞は郷土工芸品の指定もいただきました。地元の繊維産業のシンボルとして、石田縞は愛されています。

石田縞アイデア小物コンテスト

草木で染めた糸を手織りした石田縞。江戸時代から織られ、たくさんの人から愛されたこの石田縞の美しさと魅力を、今の時代にふさわしい形で、身近な小物で、新しいアイデアで発信したい。繊維協会ではそのアイデアを広く皆様に募集するため、アイデア小物コンテストを開催いたしました。今年には37点の応募がありました。

- 内 容 「石田縞を使った商品にあつたらいいな。」というアイデア小物を募集するコンテスト
- 対 象 高校生以上
- 参加要件
 - ・石田縞をメインにアイデア小物を製作ください。
 - ・参加者が自ら製作し、未発表のものに限ります。
 - ・石田縞以外の用品は参加者の方で負担してください。
 - ・出品されたアイデア小物は返却しますが、小物の製造著作権は繊維協会のものとします。
- 作品展示 10月18日(金)～10月20日(日)
鯖江市まなべの館
- 副 賞 最優秀賞(賞金3万円) 1本
優秀賞(賞金5千円) 4本

■審査員

審査員長	仁愛女子短期大学生活科学学科准教授	前田 博子
審査員	一般社団法人鯖江観光協会管理課長	水野 正秋
同	鯖江市産業環境部商工政策課長	乙坂 薫
同	石田縞保存会	吉田 ゆき子
同	協同組合鯖江市繊維協会理事長	野尻 利雄

石田縞アイデア小物コンテスト審査員長講評

この度は石田縞アイデア小物コンテストにて受賞された方、出品された方にお祝いと御礼を申し上げます。昨年度に比べ、出品数が多かったことはみなさまの石田縞に対する愛着の指標であると感じました。

作品を拝見し、日々の暮らしの中で自身のためや家族のためにひと針ひと針縫われたのだろうと感じました。授賞式後にはみなさまが他の方の作品を熱心にご覧になり、情報交換されていた様子が印象に残っています。残念ながら受賞には至りませんでしたが、切った後のはぎれや経糸、緯糸となっていた糸を使用された方も多く、布や繊維そのものに敬意をはらっておられるのだと感銘を受けました。

人や社会を想った持続可能なものづくりや地域づくりが求められています。石田縞を持続可能なものづくりとするために、今回みなさまがつくられた作品を大切に使ってください。そして使い心地を体感し、次のコンテストに向けたアイデアを実感を通して出していただきたいと思います。

審査員長 仁愛女子短期大学生活科学学科准教授 前田 博子



最優秀賞

ショルダーバック

宮本 豊子

越前市村国



石田縞の和の良さを全面に出し、ヒモはひと昔まえの帯めにしました。



優秀賞

お薬手帳・診察券入れ

矢野恵美子

鯖江市桜町



小物入れ

山田 冴子

鯖江市石田上町



布が地味なのでさし子を入れました。病院関係のカードが色々入りとても便利です。



優秀賞

エプロンドレス

長谷川れい子

鯖江市石田上町



ファッションバック

手賀 和美

鯖江市上氏家町



小銭入れ

矢野恵美子

鯖江市桜町



カードケース

武藤 博子

越前町樫津



首飾りと耳飾り

牧野 京美

鯖江市石田上町



縞合わせとデザインを工夫しました。

帯地と石田縞で華やかなバックを日常に!

応募作品

コースター

南 まさ子

鯖江市二丁掛町



ティッシュ・カード入れ

南 まさ子

鯖江市二丁掛町



札入れ

南 まさ子

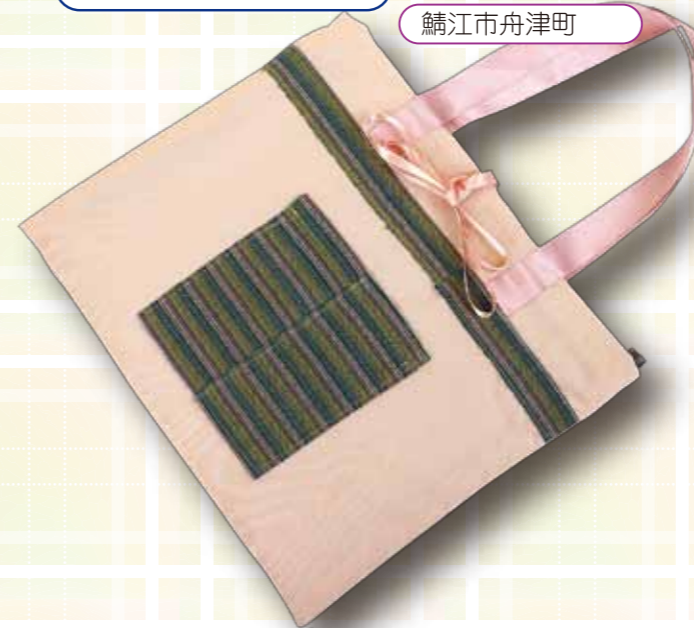
鯖江市二丁掛町



バック イン バック

田中 恵子

鯖江市舟津町



ランチボックス入れ

長谷川さよ子

鯖江市石田上町



バック イン バック

谷川 宣子

越前市深草



小物入れ

山田 冴子
鯖江市石田上町



腕時計ベルト

恒本 華恵
越前市都辺町



腕カバー

黒田 淑乃
鯖江市神明町



簡単バッグ

北川とし子
越前市広瀬町



しおり

坂井 悦子
鯖江市下司町



長財布(お札・カード入れ)

恒本 華恵
越前市都辺町



簡単バッグ

北川とし子
越前市広瀬町

手提げバッグ

藤原 恵子
越前市姫川



ポーチ

山本壽美子
鯖江市水落町



診察券・保険証ケースカバー

坂井 悦子
鯖江市下司町



額 令和

北川とし子
越前市広瀬町



カード入れ

宮本 豊子
越前市村国

ペーパーカップホルダー

鷺田 晴美
鯖江市石田上町



リバーシブルペアバック

藤田 陽子
福井市蒲生町



えんぴつ立て

大森 弘美
鯖江市磯部町



アクセサリ(ピアス・ポニーフック)

内田みゆき
福井市生野町



和洋折衷~××しようかな

西川 和浩
鯖江市入町



コインケース

田中 郁子
鯖江市三六町

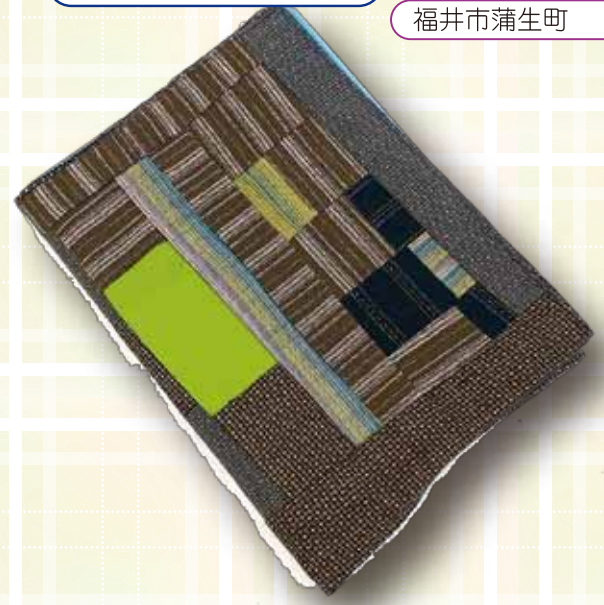


人形

大森 弘美
鯖江市磯部町

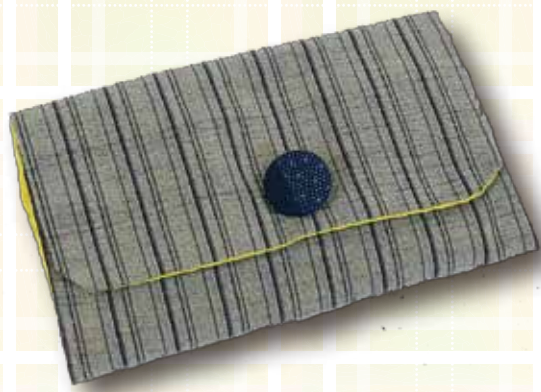
ブックカバー

藤田 陽子
福井市蒲生町



カード入れ

大森 弘美
鯖江市磯部町



おつかいくまさん

内田みゆき
福井市生野町



ポシット(ショルダーバック)

内田千代子
鯖江市住吉町





榎本 富枝



渡辺 洋子



久嶋 英子



牧野 京美



吉田 ゆき子



堀 みどり



坂井 悦子



吉村 和枝



伊藤 順子

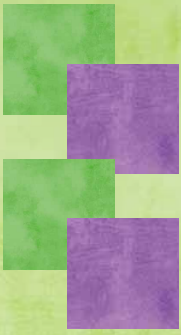


原 節子

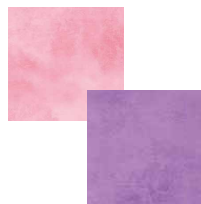


山本 かよ子

石田縞保存会会員による
石田縞作務衣
 懐かしいフォルムに現代のセンスを加えて、
 手織り、デザインしました。



石田縞 作務衣作品集 2019



鯖江市纖維協会

